

エクイティファイナンス引受企業News

July 6, 2019

アジャイルメディア・ネットワーク株式会社 (東証マザーズ: 6573)

News

M & Aを実施、成長戦略を加速

アジャイル社は、エクイティファイナンスで調達した資金を使い、企業のデジタルマーケティング支援事業を行っている株式会社popteamを買収する事を公表

Summary

1) M & A効果

アジャイル社が子会社化するpopteam社は、企業のデジタルマーケティング支援事業を行っており、提供しているSNSマーケティング支援ツール「DIGITAL PANDA(デジタルパンダ)」は、主に中小企業から個人向けに既に500以上の導入実績がある。

アジャイル社が提供する「アンバサダープラットフォーム®」のSNS上のクチコミ影響力評価システムや、アジャイル社子会社であるクリエ・ジャパン社が提供する動画合成・生成の特許テクノロジー「PRISM(プリズム)」を通じて「DIGITAL PANDA」の機能を強化、付加価値を高めることでサービスの 成長を加速させることが期待できる。

2) 買収企業の概要

添付資料をご参照ください。

3) アジャイル社の成長戦略

アジャイル社は、中小企業向けのアンバサダー支援事業拡大および動画活用支援事業の推進を成長戦略としており、戦略推進にあたっては事業シナジーを期待できる企業との資本業務提携またはM&Aなどを検討していた。

4) これまでの事業進捗

アジャイル社は、これまで大手企業を中心に提供していたアンバサダー支援サービスについて、テストマーケティングの結果を踏まえ、2020年7月より中小事業者向けにSaaS型のSNSクチコミ分析システム「アンバサダープラットフォーム®」の提供を拡大している。

報道関係者各位

プレスリリース

2020年7月6日

アジャイルメディア・ネットワーク株式会社

**アジャイルメディア、小規模事業者からインフルエンサーなど個人の
SNS マーケティング自動化を支援する株式会社 popteam を子会社化**
～SNS マーケティングオートメーション「DIGITAL PANDA」を機能強化し
中小企業から個人まで幅広い層へ SNS 活用支援を推進～

『世界中の“好き”を加速する』をビジョンに掲げ、ブランドのファン育成・活性化を手がけるアジャイルメディア・ネットワーク株式会社(本社：東京都港区、代表取締役社長：上田 怜史、東証マザーズ上場：証券コード 6573、以下 AMN)は、SNS マーケティングの自動化を支援するツール「DIGITAL PANDA (デジタルパンダ)」を提供する株式会社 popteam (ポップチーム、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：菊地 航)の全株式を取得し、子会社化することを決定いたしました。

これにより、従来当社がサービスを提供していた大企業のみならず、中小企業から小規模事業者、インフルエンサーといった個人クリエイターまで、幅広い層を対象に SNS マーケティング支援の提供が可能となります。

■株式会社 popteam 子会社化の背景

近年、Instagram (インスタグラム) や Twitter (ツイッター) など SNS (ソーシャルネットワーキングサービス) が普及し、若者を中心に交流や情報収集の手段として定着しています。その中でも、写真や動画を起点とした SNS である Instagram は世界で 10 億人、日本国内でも 3,300 万人の利用者※1を抱え、更に増加する傾向にあります。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況下において様々な取り組みが制限される中、マーケティング投資を拡大した取り組みとして「SNS 活用/SNS 広告」を挙げる企業が最も多く※2、改めて SNS の活用が活発化しております。

当社では『個の力を最大化し、“小さな経済”を成長させる』をミッションに掲げ、大企業のみならず、幅広い規模の企業やアイデアを実現する個人を支援するため、小規模事業者から個人の SNS マーケティングを展開する株式会社 popteam の子会社化を決定いたしました。

※1：「Instagram の国内月間アクティブアカウント数が 3,300 万を突破」

https://about.fb.com/ja/news/2019/06/japan_maaupdate-2/

※2：コロナウイルスの感染下におけるマーケティング活動調査 (当社調べ：2020)

<https://agilemedia.jp/pr/release200602.html>

■SNS マーケティングオートメーションサービス「DIGITAL PANDA」について

「DIGITAL PANDA」は SNS を活用したマーケティング活動を自動化することで、SNS アカウント運営業務を削減するとともに、良質な SNS ユーザーを集客することが可能になる、SNS マーケティングオートメーションサービスです。

中小企業から小規模事業者、インフルエンサーなどの個人まで、幅広く活用されており、累計で 500 社を超える企業に導入されております。

●サービス名の由来

日本では動物園にパンダが居る事で自然に観客が集まってくる傾向があります。オーナー様が特別な事をしなくても集客できるデジタルサービスを目指したい、と考えるネーミングいたしました。

サービスページ URL : <https://digi-panda.com/>



●「DIGITAL PANDA (デジタルパンダ)」の特徴

1. 多彩な機能で事業担当者や個人の SNS 運営業務（時間）を削減
2. コンテンツ生成・情報発信支援機能で 良質なフォロワー獲得を促進
3. 素材を投稿するだけで 自動に動画コンテンツを生成

●導入実績企業（例）

- ・個人：インフルエンサーや教室の先生、ジムトレーナーなど
- ・店舗：美容院、飲食店、アパレルなど
- ・宿泊・施設：ホテル、旅館、商業施設、劇場など

●料金プラン

- ・ビジネスプラン 月額 16,480 円
- ・プロフェッショナルプラン 月額 29,800 円

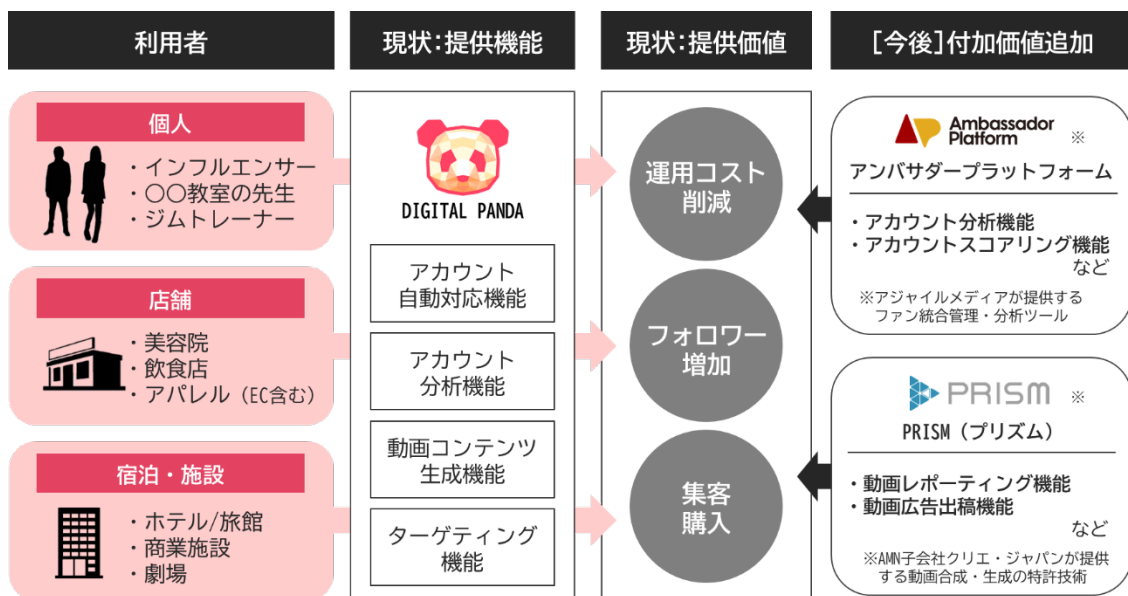
■今後の事業展開

運営及びマーケティング体制の強化とともに、AMN グループが保有する分析ノウハウや特許テクノロジーを活用し「DIGITAL PANDA」の機能開発及び付加価値を高めることで、サービスの成長を促進し、利用企業の増加と満足度向上を実現します。

[グループ内連携による機能強化（予定）]

- ・AMN「アンバサダープラットフォーム」との連携
ファン統合管理・分析ツール「アンバサダープラットフォーム」で培った分析機能や SNS ユーザーのスコアリング（評価）機能の提供
- ・クリエ・ジャパン「PRISM（プリズム）」との連携
データを元にした動画合成・生成の特許テクノロジー「PRISM」を活用し、動画によるレポーティングや広告出稿に関する機能の提供

●「DIGITAL PANDA」：今後の付加価値強化イメージ



■アジャイルメディア・ネットワーク 代表取締役社長 上田怜史コメント

小規模事業者から個人まで、幅広く SNS マーケティング支援の実績を持つ株式会社 popteam が当社グループに参画することを嬉しく思います。

株式会社 popteam が鍛えてきた「DIGITAL PANDA」は、アイデアを持つ個人や小規模事業者が、よりクリエイティブに、より注力すべき業務に時間を割くために必要な支援を行うサービスです。当社グループの資源を活用し、更に付加価値を高めることで、幅広い方々に無くてはならないソリューションとして発展させてまいります。

■株式会社 popteam について

株式会社 popteam では、小規模事業者やインフルエンサーなどの個人を対象に SNS を中心としたマーケティング支援を行っており、累計 500 社の支援実績がある SNS マーケティングオートメーションツール「DIGITAL PANDA」を開発・提供しております。

URL: <https://popteam.com/>



■アジャイルメディア・ネットワーク株式会社（AMN）について

AMN は『世界中の“好き”を加速する』をビジョンに、ファンと企業/ブランドの会話やコミュニケーションを支援する事業を展開しています。製品/サービスのマーケティング活動をファンと共に推進する「アンバサダープログラム®」や、テスト販売・販路拡大支援プラットフォーム「CATAPULT（カタパルト）」を、日本及び海外で推進しています。

URL: <https://agilemedia.jp/>



■株式会社クリエ・ジャパンについて

クリエ・ジャパンは、顧客一人ひとりのデータに合わせて動画を最適化できるパーソナライズド動画ソリューション「PRISM」（特許取得技術）により、動画を活用した One to One マーケティングの実現など、企業の顧客コミュニケーションを支援しています。

URL: <http://www.crea-japan.com/>

Crea

■パーソナライズド動画生成ソリューション「PRISM（プリズム）」について
「PRISM」※はユーザー情報をもとにサーバ上で自由に動画を組み合わせ合成することで、ユーザーの特性に最適化した動画を大量かつリアルタイムに生成し提供することが可能な動画ソリューションです。
この技術により、利用者のニーズに沿った動画を活用して行うことが可能になり、購買促進や、解約率の低下といった課題を解決します。
※特許取得済 特許第 6147776 号、国際特許出願中
URL: <http://www.pr-ism.jp/>



<本案件に関するお問い合わせ先>

アジャイルメディア・ネットワーク株式会社 （担当：大戸）

東京都港区虎ノ門 3-8-21 虎ノ門 33 森ビル <https://agilemedia.jp/>

Tel:03-6435-7130 Fax:03-6435-7131 press@agilemedia.jp